

令和元年 10 月 4 日

令和元年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業に係る
企画書評価委員会における評価結果について

平素よりお世話になっております。

この度、令和元年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業に係る企画書評価委員会における評価結果等の書類をお送りいたします。

どうぞよろしくお願い致します。

【連絡先】

〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2
医薬・生活衛生局血液対策課 担当：富樫、目黒
電話：03-3595-2395

薬生発 1004 第 3 号
令和元年 10 月 4 日

秋田県合同輸血療法委員会
面川 進 殿

支出負担行為担当官
厚生労働省医薬・生活衛生局長



企画書等評価結果について

下記の通り、企画書等の評価を行いましたので、結果を通知します。

記

- | | |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 事業名 | 令和元年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業 |
| 2 評価結果 | 企画競争参加者から提出された企画書等の評価を行った結果、貴委員会の企画書等を選定することと致しました。
なお、詳しい評価結果につきましては、別添のとおりとなります。 |

1. 研究課題名

“Choosing Wisely Akita Transfusion Medicine Campaign” 輸血療法における「賢い選択」の推奨項目の検討と実践-多領域協働形成型の適正使用推進と患者が参画する意思決定-

2. 評価委員会における評価結果

⑦ 実施体制	20 点中	17 点	(平均 14.7 点)
⑧ 計画性	20 点中	15 点	(平均 14.1 点)
⑨ 発展性	20 点中	15 点	(平均 14.7 点)

3. 順位

評価基準 ①+② 17 団体中 1 位

評価基準 ③ 17 団体中 7 位

※ () 内は全申請課題の平均点

4. コメント

- ・前年度からの継続性を評価するとともに、発展性のある試みに大いに期待する。
- ・独自性の高い研究項目である。本来なら全国的に行うべき課題であろう。
- ・'choosig wisely' の手法により、エビデンスに基づく血液製剤の適正な使用の推進に期待する。

5. 契約金額 747,246 円 (うち消費税額 67,931 円)

6. 評価委員

【外部専門家】

- ・上條 亜紀 (横浜市立大学附属病院輸血・細胞治療部部長)
- ・半田 誠 (慶應義塾大学医学部輸血・細胞療法センター 非常勤講師)
- ・松下 正 (名古屋大学医学部附属病院輸血部教授)

(50音順、敬称略)

【血液対策課】

厚生労働省医薬・生活衛生局血液対策課長



薬生発 1004 第 20 号
令和元年 10 月 4 日

秋田県合同輸血療法委員会
面川 進 殿

支出負担行為担当官
厚生労働省医薬・生活衛生局長



令和元年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業の委
託について

標記について、別添契約書(案)により貴委員会に委託したいので、御承諾願
いたい。